

## 会 議 要 旨

会議名	令和4年度 館山市立博物館協議会会議
開催日	令和5年2月8日(水) 午前10時00分～午前11時30分
開催場所	館山市立博物館本館 集会室
出席者	館山市立博物館協議会委員 梶山林繼 清本正人 神作正孝 石井則子 須田啓子 館山市教育委員会 教育長 出山裕之 教育部長 岡田賢太郎 生涯学習課長(博物館長) 三浦太郎 博物館学芸係長 宮坂 新 博物館庶務係主事 小林俊彦 館山市 観光みなど課みなど係主事 工藤 祐
公開・非公開の別	公開
非公開の場合の理由	
傍聴者	なし
会議概要・結果等	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ 館山市立博物館協議会会長 梶山林繼 館山市教育委員会教育長 出山裕之</p> <p>3 議事 (1)館山市立博物館事業について(説明:博物館 宮坂) ①令和4年度実績報告 ・展示事業, 教育普及(講座, 教室等)事業 ・入館者数 ・資料購入 ②令和5年度事業計画 ・主な展示, 教育普及事業 (2)渚の博物館事業について(説明:観光みなど課 工藤) ①“渚の駅”たてやま整備経緯 ②渚の博物館, 渚の駅入館者数 ③イベント等実施状況 (3)その他(説明:生涯学習課 三浦) 館山市立博物館協議会設置条例の一部改正について</p> <p>4 報告(説明:生涯学習課 三浦) 館山城指定管理業務について</p> <p>5 その他(説明:博物館 小林) 連絡事項(企画展見学について)</p> <p>6 閉会</p> <p>※会議終了後, 新規収蔵資料, 企画展「供養する人々」を見学</p>

博物館事業について

◎令和5年度は、学芸員が1名減少となるとのことだが、補充する見通しはどうか。  
●人事担当課には増員要望したが、学芸員の新規採用には至らなかった。

◎小学校の里見学習において、博物館学芸員の専門的な話は子ども達に良い刺激になるので、今後も学芸員の協力をお願いしたい。

●博物館での学習については、これまで小中学校長会でも広く周知してきた。コロナ禍で、小学校の学習旅行等を控えてきたが、今年度は宿泊での実施も出来るようになり、今後も積極的な学習活動が復活していくものと認識している。

◎博物館 YouTube（解説動画）を見ている。とても良い。

渚の博物館事業について

◎特に土曜日曜は、駐車場が満車になる。駐車場用地の拡大は図れないか。

●現状、普通車91台、大型4台のスペースである。臨時駐車場の開設で対応しているところだが、附近に新たな駐車場用地は無いのが現状。

臨時駐車場開設の際は、警備員費が年額約200万円かかることもあり、新たな駐車場用地を随時検討している。

◎渚の博物館には、海に関する収蔵資料が豊富にある。本館における企画展のように、これらを活用した展示を充実させて欲しい。

●今年度、収蔵展示室の木造船や漁具等を学芸員が解説する解説会を2回実施した。企画展示室における通年のテーマ展示でも活用していきたい。

◎渚の駅たてやま商業棟は午後5時で営業終了し、夜間は敷地が暗くなってしまう。防犯上良くないのではないか。

●5時営業終了はテナント会社の都合による。

暗いことを利用し、星空教室、7色にライトアップできる水槽照明をつかった水族館イベントなど、「夜のたてやま」に関するイベントを検討している。

◎一般的な博物館と異なり、商業的な側面もある施設だと認識している。

●入館料は徴収しておらず、博物館を中核とした観光拠点として、入館者を市内の観光施設へ拡散していくことを目指している。

渚の駅たてやまの収入としては、施設内にある「さかなクンショップ」、商業施設での売上がある。